



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



朝風

教育目標 自立 貢献
～ 夢大きく 共に学び 新たな時代をつくる ～

令和4年度
学校報No.30
令和5年1月16日
大仙市立
大曲南中学校



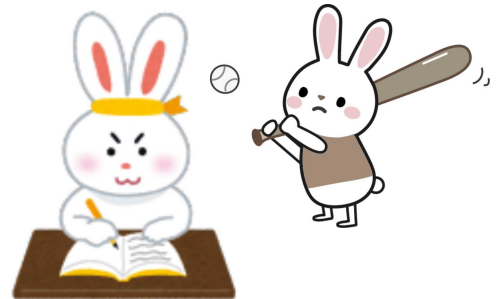
※HP随時
更新しています

◇明けましておめでとうございます。

2023年が始まりました。今年は卯年。大きく飛躍する年にしたいですね。

3年生にとっては、卒業まで2か月となりました。進路の実現に向けて一生懸命がんばっていることと思います。体調管理をしっかりと、来たる本番に臨みましょう。

1、2年生にとっては、今年の自分が活躍する姿をイメージし、目標達成のためには何をしなければならないのかをしっかりと考えて行動してほしいと思います。



◇大仙市中学生議会が行われました。

1月11日(水)、市内10中学校の代表20名が市議会議事堂に集まって、大仙市中学生議会が行われました。3年に一度行われる本会の今年のメインテーマは「SDGsを意識した行動と笑顔が広がるまちづくり」。本校からは伊藤旬里生徒会長と古谷美結生徒会副会長が参加し、一般質問を行いました。

本校が行った一般質問の内容(提案)は、

- ①誰でも参加可能な、または学校や中学校区単位でできるSDGsワークショップの開催について
- ②各小・中学校や地元企業で取り組んでいるSDGsの取組を「だいせん日和」に紹介することについて
- ③中学生サミットでのSDGsワークショップの実施について

でした。答弁に立った伊藤雅己教育長からは、

- ①ワークショップの実施については、まずは学校の総合的な学習の時間や生徒会活動、PTA講演会等で実施できるよう、実践例の紹介を教育委員会でも行います。
- ②学校や地元企業で行われているSDGsの取組を紹介することは、市民の皆さんにSDGsについて考えていただくきっかけとなるととてもいいアイデアだと思います。だいせん日和や市のHPなどで広く紹介していきたいと思います。大曲南中学校の皆さんが、本市SDGsの牽引役として活躍してほしいと思います。
- ③中学生サミットでのワークショップは、9年前に「スーパーエコシティーだいせん」を考へる目的でおこなわれました。生徒会代表の意識の高まりは、各校への波及効果も高いものだと考えています。中学生のテーマに沿ったワークショップ等を、事務局校と協議しながら計画したいと思います。

という回答がありました。

前には市長始め市当局の皆さん、後ろには本物の市議員や報道関係者、保護者や学校関係者。ピンと張り詰めた、緊張感漂う空気の中で、堂々と発表した本校代表の2人に大きな拍手を送りたいと思います。

※当日の様子(動画)を本校HPにアップしています。中学生議会全体をご覧になりたい方は、大仙市議会ライブ中継 https://www.youtube.com/channel/UCb-8zLEmXcm82_zNPI4I11Q から



(大仙市広報広聴課提供)



ライブ中継から



(大仙市広報広聴課提供)

◇(株)タカヤナギの社報に本校の取組が紹介されました。

グランマートやイーストモールを運営する、(株)タカヤナギ(従業員数1,550名)の社報に、本校のワールドピースゲームの取組と環協美化教育優良校等表彰最優秀賞文部科学大臣賞受賞について掲載されました。ワールドピースゲームの実施にあたり、(株)タカヤナギ様からは多大な援助をいただいております。さらには、社報でも詳しく紹介していただきありがたい限りです。詳しい内容はHPをご覧ください。生徒の感想等も掲載されています。



